キーナの森 もりかつレポート

2026年 10月

10月17日（土）
天　気：晴れ
参加者：29名

■ 森の手入れの記録

樹名札づくり

樹名札を木に固定するひもを通すため、電動ドライバーで穴あけ。腐食防止のニスは穴の中まで丁寧に塗りました。園内の樹木に取り付けるのが待ち遠しいです。


穴を開ける作業も慣れて上達


文字がにじまないよう丁寧に

植生管理

この冬に森の手入れをするエリアの樹木を調査し、伐採対象の樹木にテープを付けました。また、伐採作業に向け足元のササを刈り取り。


なるべく根本から刈り取り

昆虫調査（子ども虫隊）

主園路沿いを調査。草むらではたくさんのバッタの仲間を発見。また、10月に繁殖期を迎え活発になるオオスズメバチを確認。さらにキタキチョウやウラギンシジミを観察。これらのチョウは成虫で越冬することを教えてもらいました。


熟して落ちたクリの実を発見


産卵管の有無でエンマコオロギの雌雄を判別できることを確認

薪割り

薪割り器に木材を載せ、上からハンマーで叩いて割るので子どもでも安心です。作った薪はお昼ご飯づくりで活用。


親子で薪割りに挑戦

■ ミーティングの記録

プログラム開催案内

- はじめての里山体験inキーナの森（11/28）
- 神戸の自然共生サイトで学ぶ
  里地・里山トレッキング（11/8）
- 神戸の自然共生サイトで学ぶ
  放置里山林の管理体験（11/28）

お昼ごはん

- 羽釜ご飯　・キーマカレー
- 枝豆　・焼き栗
- ヒサカキ茶



今日の生きもの　※同定中のものも含む

植　物
花：タヌキマメ、リンドウ、ヤマハッカ、コウヤボウキ、ブタナ（外来種）
実：クリ、ナツハゼ、カキノキ、ムラサキシキブ

昆虫類
オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリョウバッタ、ショウリョウバッタモドキ、ウラギンシジミ、キタキチョウ、オオスズメバチ

爬虫類　シマヘビ、ジムグリ

鳥　類　声：ソウシチョウ（外来種）

■ 午後の活動

柏餅づくり

春に向けた試作として柏餅づくりに初挑戦。餡はあんこと栗の２種類を用意。秋の乾燥した気候のせいか、完成した柏餅は少し固めの食感でしたが葉の香りが鼻に抜け優しい甘さの仕上がりでした。


上新粉にお湯を少しずつ追加


完成した柏餅

次回の活動予定　11月15日（日）

森の手入れ
- 樹林管理（エントランスの手入れ）
- シイタケの栽培（ほだ木起こし、ほだ木の伐採）
- 水場の手入れ
- 子ども虫隊

※軍手や長靴、虫取り網などは各自でご準備ください。

自由活動
やりたいことがあれば、お気軽にご相談ください。

昼食　シチュー、さつまいも＆栗ご飯

※参加人数等により内容を変更する可能性あり。